令和７年度　つくばみらい市立谷和原小学校　グランドデザイン

開校３年目
チーム谷和原
Well-being　Elementary School

いばらき教育プラン（茨城県総合計画より）

学校運営協議会・青少年育成つくばみらい市民会議谷和原支部　協賛

〔つくばみらい市学校教育目標〕
- ○個性と創造性に富み、確かな学力を身につけた“みらい”の子を育てる。
- ○グローバルな視野をもち、郷土愛に満ちた“みらい”の子を育てる。
- ○心身ともに健康で、自他を大切にできる“みらい”の子を育てる。

【本県教育の目標】
ひとりひとりの能力を開発し　豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり　たくましい心を養う
郷土を愛し　協力しあう心を育てる
〔すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり〕

学校教育目標
笑顔で学び続ける子供の育成

学校・保護者・地域が一緒に活動できる組織へ

子供たちのために、地域のために、旧谷原地区と旧十和地区を繋ぎます。

めざす学校像
子供たちが主役、思いやりがあふれる学校

めざす児童像・姿
共に学び合い、高め合う子（徳）笑顔・思いやり・感動する姿
自ら考え、行動できる子（知）目を輝かせて意欲的に学ぶ姿
安全を考え、元気に生活できる子（体）健康で元気に身体を動かす姿

めざす教師像
- ・笑顔・あいさつ、使命感を大切にできる教師
- ・児童一人一人に寄り添える教師
- ・専門性を高めることのできる教師
- ・チームの一員として活躍する教師
- ・自らの Well-being を体現できる教師

本年度の重点

豊かな心の育成
○基本的な生活習慣の育成　□あいさつ、返事の徹底
□時間を意識した行動　□早寝早起き朝ご飯
○特別活動の充実
□計画的な話合い活動の充実（自己決定の場）
□異年齢集団活動の充実「縦割り班活動」
□体験活動の充実（外部講師の活用）
○道徳教育の充実　□道徳の授業の充実
○夢について考え、多様性を認め合う環境づくり
□自己肯定感・自己有用感を向上させていくための取組
□自分らしい生き方（自立）を実現していくための取組
○規範意識と思いやりの醸成
□場に応じた適切な言葉遣い
□一人一人の存在を大切にする（人権への配慮）

学力の向上・授業改善
○わかる授業・楽しい授業の展開　※教員の意識改革
□課題設定の工夫　□課題解決能力を育てる
□協働的な学び（場に応じた話合い）の充実
□論理的思考力の育成　□学習規律の定着
○個別最適な学習手段の開発
□一人一人に効果的な学習方法模索（ICT の活用等）
○学習指導要領・学校教育指導方針の活用
○各種テスト及び調査の活用□誤答からの授業づくり
○読書活動の推進　□授業における図書活用の推進
○やりがいのある仕事へ　□教材研究の充実
□自主研修の充実・相互参観実施へ
□ICT の効果的な活用に向けた研修
□教職に対する責任感の育成　□平時の授業の充実

体力の向上
○体力向上を目指した取組
□体育授業の充実
□体力向上に結びつく体育的行事
○健康教育の充実　□食育の充実
□系統的な健康教育
□保健指導に関する家庭との連携

働き方改革
○働きがいのある職場へ
□意識改革□笑顔溢れる職員室づくり
□時間外勤務４５時間未満/月
□コンプライアンスの高揚
□各種会議の時間縮減
□計画的な年次休暇取得
□教科担任制実施□ペーパーレス化

保護者・地域との連携
○開かれた学校へ
□保護者、地域への積極的な情報発信
□計画的な学校公開の実施
□中学校区内授業参観同日開催
□保幼小中連携の推進
□学校評価の充実と活用
□学校運営協議会の充実
○一緒に育てる意識の高揚
□教育相談の充実
□ボランティア、外部講師の積極的な活用（活性化）
□保護者参加型の授業実施
□心理的安全性の高い学校へ
□学年懇談会　受け身からの脱却（保護者の意識改革）

安心・安全の確保
○児童の居場所確保へ
□教育相談の充実□学級経営の充実
○感染防止、安全対策の徹底
□保健安全教育の充実
□感染防止対応能力の育成
□避難、防災への対応能力の育成
□交通安全の徹底
○学校、施設の安全徹底
□教室、校舎内外の整理整頓及び確実な安全点検
□食物アレルギー事故の根絶